

## ONKAN インターネットセミナー 2023 第3回

オンデマンド動画配信

2024年2月5日～2月26日

今回のインターネットセミナーは、公益財団法人音楽鑑賞振興財団主催「2020年度 音楽鑑賞振興助成研究募集」に入選された、八戸市中学校郷土の音楽の授業研究会による2年間の研究報告です。

## 《インターネット研修》（オンデマンド動画配信）

助成研究発表「生活や社会の中の音楽・音楽文化と豊かに関わる資質・能力の育成  
～『八戸三社大祭』を中心とする郷土の音楽の鑑賞指導と教材開発～」

発表者：八戸市中学校郷土の音楽の授業研究会 研究チーフ 長者久保希史子

## 【研究報告】

第1章 研究主題設定と目的

第2章 教材となる「八戸三社大祭」について

第3章 研究の内容と方法

第4章 研究実践

第5章 研究成果と課題

生徒にとって身近な郷土の祭りである「八戸三社大祭」の様々な音楽の楽譜化や楽曲分析を行い、指導モデルを作成し授業実践を行いました。授業を受けた生徒の記述からは、音楽の特徴を理解し受容したり、共感したりする姿が見られたと報告がありました。

**第1章 研究主題設定の趣旨と目的**

郷土の音楽はなじみがないからわからないし  
その音楽の特徴って、どうやってとらえるの？ 難しそう  
そもそも、どこがなのしいの、どこに価値があるの？ わからない・・・  
身近に教材となる郷土の音楽はないなあ

実際の授業では  
・音楽が演奏される場の概要や文化的・歴史的な背景を理解し、その場においてどのような音楽が奏でられているかを聴き取る授業  
・郷土の音楽に携わっている方から楽器の奏法や歌唱方法を学び演奏体験をする授業

**第2章 教材となる「八戸三社大祭」について**

郷土芸能を含む八戸三社大祭の行列

**神幸行列**  
大麻神職、副齋主、齋主（宮司）、神輿、前後に御神、神馬、旗産物、・・・お囃子や音楽なし  
大神楽や山伏神楽、虎舞、駒踊り・・・お囃子あり

**附祭（山車）**  
一つの山車組の編成は、組印の旗持ちと手小舞、山車を引く引き子衆、大太鼓（銀打ち太鼓）1つ・小太鼓（締め太鼓）5つ・多数の篠笛からなるお囃子衆、木遣り唄の首頭取り（唄方）、山車運行者・・・お囃子あり

**第3章 研究の内容と方法**

音や音楽、音楽と自分とのつながりを考え、郷土の音楽を肯定的に受容する態度を育成し、生活や社会における郷土の音楽の意味や役割について考え、その音楽を享受する力の育成や、郷土の音楽文化に対する肯定感や価値観を養い、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成する

- ①郷土の音楽の曲想と音楽の構造との関わり
- ②郷土の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり
- ③郷土の音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性の理解

**第4章 研究実践**

お囃子を楽譜化

八戸三社大祭 山車運行のお囃子（山車運行時）

**第5章 研究成果と課題**

1. 研究成果

- ① 郷土の音楽の教材分析の方法の理解
- ② 多角的な教材分析を、授業づくりの中核として明示
- ③ ベースとなる学習内容を提示
- ④ 教材分析やベースとなる学習内容を元に、授業モデル（指導案）を作成
- ⑤ 授業モデルによる授業実践と生徒の学びを検証
- ⑥ 活用できる資料音源の収集と補助資料の作成